

# 流れ化、リードタイム短縮及び在庫低減活動計画例

1. 顧客・製品・工程基礎情報整理		
(1)顧客別売上		
(2)顧客要求 納期		
(3)製品群別PQ分析		
(4)製品群別工程マトリックス		
(5)製品・プレス機マトリックス		
(6)製品群別部材構成		
(7)部材供給者リスト、外注リスト		
2. 現状把握		
(1)【現状】ものと情報の流れ図 作成 (及び詳細)		
(2)問題点リストアップ		
3. 理想の姿構想		
(1)【数年先理想】ものと情報の流れ図 作成 (及び詳細)		
(2)課題リストアップ		
(3)KPI設定		
4. 当面取組整理		
(1)【当面】ものと情報流れ図 作成 (及び詳細)		
(2)改善案リストアップ		
(3)改善案試行・検討、構想		
①改善対象モデルライン選定		
②試行・検討、改善実施 (想定する主な課題)		
全体の流れを見据える組織体制		
拠点の位置づけ		
流れ化: 実需運動、各工程運動、1工程化、平準化、小ロット		
生産計画、生産指示、材料供給指示、現品票など		
ラインキー一貫、受入、出荷作業の標準化		
ラインサイト、ストア、便別プラットフォーム置場環境づくり		
工程間自動搬送		
プレスオペレーター、組立ラインクルー作業標準化		
現場リーダー役割、標準化		
各ライン見える化 (IT構想、現物)		
月次評価、日々モニタリング、時間・随時モニタリング、異常察知		
各ライン改善活動企画及び活動見える化		
効率、CT、段取り、設備異常、品質改善		
情報システム検討・構想		
計画管理系、実行制御系 (受注・出荷、加工・組立、調達)		
現場情報収集と見える化、日報、月報等		
受注情報の社内システム連動		
発注のEDI化、		
経理システムとの連動、支払い、請求、月次決算等		
5. 理想の姿再構想、次ステップ計画		
(1)活動まとめ		
(2)理想の姿再構想		
①【理想】ものと情報の流れ図 作成 (数年先)		
②課題リストアップ ③KPI設定		
(3)次ステップ計画		
①【当面】ものと情報流れ図 作成 (1年くらい先)		
②改善活動計画作成		